

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成20年度事業分)

施設名		山梨県立郡内地域産業振興センター					
指定管理者		(財)山梨県立郡内地域地場産業振興センター		所管課	観光振興課		
指定期間		平成18年4月1日～平成23年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)		郡内地域の地場産品を県内外の人知ってもらうため、展示等の場を提供すること。					
指定管理者が行う業務		会議室等の貸出に関する業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 地場産品の展示・普及に関する業務 その他知事が必要と認める業務					
維持管理業務の評価		指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
		機械設備の保守点検を定期的に行うとともに、必要な消耗部品の交換を行うことにより、機械設備の故障を未然に防止し、大規模な修繕が必要とならないように努めている。また、維持管理業務経費について、縮減を図っている。	事業計画書のとおり適正に執行されている。				
運営業務の評価		指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
		時期に応じて閉館時間を更に延長することにより、利用者の利便性を向上させることができた。また、企画展の開催により、地域住民や観光客に対して様々な機会を提供することができた。	事業計画書以上に、利用者の利便性を考慮した対応を行っている。企画展開催や常設展示の更新などに努めているが、来館者数の増加に結びついていない。展示の手法などについて更なる工夫に努めること。				
自主事業の評価		指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
		積極的に実施している。	地場産業振興センターとして、地場産品の周知・紹介のための事業を行っており、地場産品の販路開拓に資する事業である。センター活性化の起爆剤として開発した「阿吽蜻蛉・AUN TONNBO」の早期商品化に向けて努力されたい。				
利用者満足度調査	調査結果	満足度	利用者の声				
		【展示・販売場の雰囲気、レイアウト】 満足、やや満足(76%) やや不満、不満(12%) その他(12%) 【サービスの提供内容】 満足、やや満足(64%) やや不満、不満(8%) その他(28%) 【展示・販売場の品物】 満足、やや満足(64%) やや不満、不満(8%) その他(28%) 各項目の平均 満足、やや満足(68%) やや不満、不満(9.3%) その他(22.7%)	(施設・設備管理) もう少し華やかにしたいのでは、(運営事業) 山梨はすばらしいものが多いと感じた。(受付・接客) 親切でした。(サービス) いろいろな物産が見れて良かった。(総合) 織物を購入したり、休憩を取る場所として良い。展示に変化がほしい。宣伝をもっとしたほうがいい。				
	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
		アンケートの多くに好意的な意見が多く、再度訪れたいと思ってくれるお客様が数多くいた。しかし、リピーターには、展示の変化を希望する意見が多く、今後の大きな課題となった。静かでのんびりできる良い施設であるとの感想をいただく一方、もっと施設のPRをして、多くの人に来るようにしなければいけないとの指摘もいただいた。当センターを訪れたきっかけが「通りすがり」ということが多く、事前に当センターの存在を確認しての来場が少ないことが判明した。施設のアピールや特産品のアピールを今後もインターネット等を通じて継続的にやっていく必要がある。	施設の管理や接客、サービスに対する評価が高いことから日ごろの取組みの成果が伺える。引き続き努力されたい。郡内地域地場産業センターの認知度アップに向けた取組みを続けていくこと。				
利用実績	利用者数	H19年度実績(人)	H20年度計画(人)	H20年度実績(人)	H21年度目標(人)		
		141,600	165,359	131,622	166,934		
	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
		企画展や体験教室等の事業を実施して、来館者の増加を図ったが、結果として計画には及ばなかった。広告宣伝活動により力を入れ、入館者の増加対策を行っていききたい。	集客のための様々な努力を行っているが、結果として入館者数の増加につなげていない。外部有識者からの意見を伺うなどして、センターの活性化策について充分検討していくこと。				
収支の状況	科目	H20年度計画額(円)		H20年度実績額(円)		差額(計画額-実績額)(円)	H21年度計画額(円)
		収入	利用料金収入	551,000	433,000	118,000	556,000
			指定管理料	14,605,000	13,729,000	876,000	13,296,000
			その他収入				
			計	15,156,000	14,162,000	994,000	13,852,000
	支出	15,156,000	14,162,000	994,000	13,852,000		
	差し引き(収入-支出)	0	0		0		
	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価				
		世界的な不況の影響で、会議室の利用が年度後半から大幅に落ち込み、利用料金収入の実績が事業計画より低い結果となった。今後もホームページ等を利用し、さらに施設のPRを行っていききたい。前年度を下回る予算規模の中で、支出を抑える努力を行った。財源が不足し、今後も厳しい財政状況にある。	前年度を下回る予算規模の中で、支出を抑える努力を行った。財源が不足し、今後も厳しい財政状況にある。				
施設の運営目標の達成状況		閉館時間の延長、企画展や体験教室の実施、ブランドの商品開発など来館者の増加を努めているが、数字的な目標には到達できていない。施設の管理やサービスに対する評価は来館者から高い満足度を得られている。					
総合的な評価及び改善事項		施設の維持管理については、適正な業務執行である。展示内容、接客サービスに対する満足度が高いことから日頃の取組みの成果が伺える。利用客のニーズに応え、定期的に展示替えを行なうなど、引き続きサービスの提供に努めること。利用料金収入・入館者数はともに減少傾向にあるため、外部有識者からの意見を伺うなどしてセンターの活性化策を十分に検討し、利用客の増加に向けて取組みをさらに強化していく必要がある。					